



本市では、活力にあふれ、誰もが安心して学ぶことができる学校で、自信と志を持って共に支え合いながら未来を担う宮っ子を育てています。

- さまざまな専門家が子どもたちを支えます 指導助手やALT、学校図書館司書や学校栄養士など、約460人(平成30年10月現在)を市独自で配置し、一人ひとりの学力向上をはじめとした学校教育活動の充実を図っています。
- 小中学生の読書量1ヵ月当たり小学生29.8冊、中学

生12.0冊はともに全国平均の2.7倍 学校図書館司書を市独自で全小中学校に配置し、読書活動の推進や学習指導への支援を行っています。読み聞かせなど本に親しむ活動や、図書館資料を活用した調べ学習などを積極的に実施しています。

■外国語の学習が充実しています 英語を母国語とするALTを活用した外国語の授業を、市独自で小学1年生から実施し、英語によるコミュニケーション能力の向上に力を入れています。

☎学校教育課 ☎(632) 2728

※1 かがやきルーム(特別支援教室) 通常の学級に在籍し、発達障がいなどの傾向により、学習や生活上に困難を抱え、特別な支援を必要とする子どもたちが、必要な時間のみ個別指導や小集団指導を受けられる教室です。 ※2 「全国学力・学習状況調査」のこと。小学6年生・中学3年生を対象に実施。平成30年度の本市の児童生徒の平均正答率は、全教科で全国平均を上回っています。 結果について、詳しくは、市庁をご覧ください。

ページ番号を市庁のトップページで入力してみよう。 関連ページが見られるよ。